



日本民藝館改修記念 名品展 I

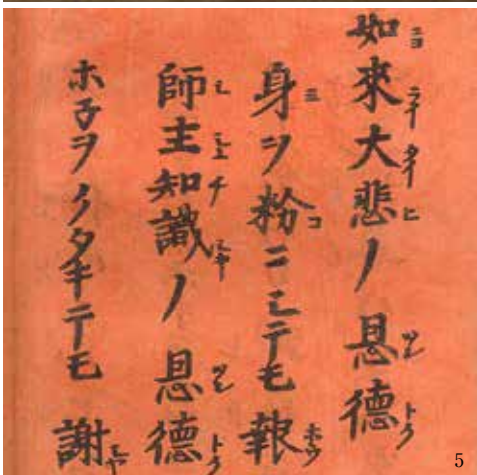
—朝鮮陶磁・木喰仏・沖縄染織などを一堂に 2021年4月4日(日) - 6月27日(日)

□〔写真〕自刻像(部分) 木喰明満 江戸時代 1801年 □10:00-17:00 (入館は閉館30分前まで) □月曜休館 (ただし5/3は開館し、5/6振替休館) □東京都目黒区駒場4-3-33 □Tel.03-3467-4527 □<https://www.mingeikan.or.jp/>

日本民藝館

日本民藝館は大展示室を中心に、葛布や大谷石といった自然素材を用いて展示品がより美しく見える空間に改修いたします。それは創設者・柳宗悦が設計した旧大広間（現豊田市民芸館）を踏襲したものでもあります。この事業を記念した1回目の改修記念名品展では、柳の代表的な著作の名称、「木喰上人の彫刻」「朝鮮とその藝術」「陶磁器の美」「初期大津絵」「琉球の富」「物と美」「茶と美」「美の法門」をテーマとして、当館が誇る古作の逸品を一挙に公開します。

また今展では、日本民藝館や柳宗悦の業績を広く紹介する映像作品「日本民藝館物語」を初上映いたします。「日本民藝館誕生」「柳宗悦 信と美を求めて」「日本民藝館のコレクション」の3章で構成されております。併せてご覧ください。



1.「琉球の富」水色地帯に松竹梅燕紋様紅型衣裳（部分） 琉球王国時代 19世紀／2.「茶と美」大井戸茶碗 銘・山伏朝鮮時代 16世紀 径16.1cm／3.「初期大津絵」大津絵 太夫（部分） 江戸時代 17世紀後半～18世紀前半／4.「木喰上人の彫刻」地藏菩薩像（部分） 木喰明満 江戸時代 1801年／5.「美の法門」色紙和讃（部分） 室町時代 1553年／6.「物と美」色替唐草文六角三段重 江戸時代 18世紀 高21.7cm／7.「朝鮮とその藝術」蓮華図（部分） 朝鮮時代 19世紀後半／8.「陶磁器の美」染付山水文鉢 伊万里 江戸時代 1630-40年代 径47.7cm／9.「日本民藝館物語」タイトルバック

□10:00-17:00（入館は16:30まで） □月曜休館（ただし5/3は開館し、5/6振替休館） □一般 1,200円 大高生 700円 中小生 200円 □西館公開日（旧柳宗悦邸）・会期中の第2水曜、第2土曜、第3水曜、第3土曜（開館時間10:00-16:30、入館は16:00まで）※変更が生じる場合がございます □〒153-0041 東京都目黒区駒場4-3-33 □Tel.03-3467-4527 □京王井の頭線駒場東大前駅西口より徒歩7分

<https://www.mingeikan.or.jp/>

日本民藝館

